

グッド・ルーザー ～高校野球兵庫大会～

7月12日（火）、高校野球兵庫大会が姫路球場で行われ、神戸市立科学技術高校と対戦しました。朝からあいにくの天候で、試合開始予定時刻の10時になっても雨が止まず、野球部員は姫路球場で待機し、12:30分に試合開始となりました。

平日にもかかわらず、横断幕やメガホンを準備して応援に来ていただきました保護者の皆様、本当にありがとうございました。

相手校の科学技術高校は、ベンチに入れない選手30名以上と吹奏楽による盛大な応援を繰り広げ、本校の生徒にとっては戦いにくい試合展開ではなかったでしょうか。

多勢に無勢の感は否めませんが、そんな中でも本校野球部員は一生懸命がんばりました。なかなか勢いに乗れず、23対0という結果に終わりましたが、保護者の皆様の応援を受け、カー杯それぞれの役割を果たしたと思います。

▼ 1回戦(姫路)

神戸科技 23-0 氷上西
(5回コールド)

神戸科技
940 91=23
000 00=0
氷上西
(5回コールド)

英語では、勝者をウィナー（Winner）と言いますが、たとえ試合に負けても、カー杯正々堂々とプレイする人たちの事をグッド・ルーザー（Good Loser）と呼んで、その努力を讃えます。今日の本校野球部の生徒たちはまさにグッド・ルーザーでした。

グッド・ルーザーになるには、負けて悔しくても相手の優れたところを素直に認めることができること、負けたことにいつまでもくよくよせず次に向けて気持ちを切り替えられることが必要です。

いろいろな経験をとおして、「にげない」「くさらない」「あきらめない」強い心を鍛えたいものです。たとえどんなに緊張する場面やむずかしいことに遭遇しても決して「にげない」こと。また、たとえ思うようにいかなくても、それを他人のせいにとしたり、ふてくされたりしない、つまり「くさらない」こと。そして、目標達成に向けて「あきらめない」で努力を続けることを期待しています。

兵庫大会という大きな舞台を経験したことで、さらに一歩前進してほしいと思います。

（校長 高橋信之）

